

ワントゥーテン、すみだ水族館で開催する、  
冬を感じる体感型のインタラクティブアート「雪とクラゲ」を制作

株式会社ワントゥーテン（本社：京都市、代表取締役社長：澤邊芳明、以下1→10）は、11月16日よりすみだ水族館内、万華鏡トンネルにて開催している新展示「雪とクラゲ」の企画・制作を担当いたしました。



近づくと、もっと好きになる。 すみだ水族館 | BY ORIX  
IN TOKYO SKYTREE TOWN

ワントゥーテンは、2016年に京都水族館で「雪とくらげ」、「桜といわし」、2019年にはすみだ水族館で、「桜とクラゲ」、「雪とクラゲ」、「東京レトロ金魚」を演出し、水族館のいきものたちの魅力を伝えるためのサポートをいたしました。

今季冬の展示「雪とクラゲ」では、約50メートルに渡って壁と天井が5,000枚の鏡で囲まれた万華鏡トンネル内にある、8個のクラゲ水槽や壁面および床に都会の雪景色が感じられる映像演出を施し、雪とクラゲが調和した幻想的な光景に没入していただくことによる、今までにないクラゲの観賞体験を提供いたします。

本コンテンツは、1→10が開発した、あらゆる面をタッチ画面化することができるインタラクティブコンテンツシステム「Smart Touch System」を使用しています。

「Smart Touch System」を導入することによって、映像が人の動きに合わせて変化するインタラクティブ演出を取り入れることが可能となり、降り積もった雪の上を実際に歩いたかのように足跡がついたり、水の上を歩くと足跡が波紋になって広がったりと、空間全体で季節や自然を感じながらクラゲ観賞をお楽しみいただけます。



そのほか、展示空間にはしなやかで柔らかい雪をイメージしたオリジナルアロマが香り、クラゲのゆったりとした拍動のリズムを楽曲のテンポに取り入れた雪景色の静けさをイメージした音楽が流れます(※1)。浮遊するクラゲと映像、照明、アロマ、音楽によって常に表情を変えるトンネル内で、クラゲと一緒にふわふわと雪景色の海を漂っているかのような没入体験をしていただけます。

1→10 は今後も、水族館をはじめとしたレジャー施設等でのさまざまな体験のアップデートを実施してまいります。

#### ■インタラクティブアート「雪とクラゲ」展示概要

展示期間：2019年11月16日（土）～2020年2月27日（木）

展示場所：すみだ水族館 万華鏡トンネル

企画・制作：株式会社ワントゥーテン（1→10）

#### ■「Smart Touch System」について

プロジェクターで投影可能なあらゆる面を、測域センサー(※2)を用いてインタラクティブコンテンツに変化させます。

特設サイト：<https://www.1-10.com/drive/products/smarttouchsystem>

※1 アロマは Air Aroma Japan 株式会社、音楽は株式会社マスターマインドプロダクションによる演出です。

※2 測域センサー：空間の物理的な形状データを出力することができる走査型の光波距離計。レーザースキャナーとも呼ばれます。

#### ■株式会社ワントゥーテンについて

最先端テクノロジーを軸にデジタル技術を駆使したプロタイプ開発や新サービスの開発、プロジェクションマッ

ピング・AI/XRなどを活用した商業施設やイベントのデジタル演出などを行っている近未来クリエイティブ集団。様々なクライアントビジネスで培ったマーケティング視点を武器に、アミューズメント施設や水族館等のエンターテインメント分野で利用者の体験をアップデートしている。

日本の伝統文化と先端テクノロジーの融合によるアート活動の「JAPANESQUE PROJECT（ジャパネスクプロジェクト）」、パラスポーツとテクノロジーを組み合わせた新しいスポーツエンターテインメントのCYBER SPORTSなど、多くの独自プロジェクトも進行。

<https://www.1-10.com/>

[ 本件に関する問い合わせ先 ]

1→10 担当：五明（東京オフィス）

電話：03-5781-3600 MAIL：[pr@1-10.com](mailto:pr@1-10.com)